

事業区分	補助事業者	名称	種別	事業内容	金額			
					総額	県	市町村	地元
〃	石川町	高田の桜	県天記念物	樹勢回復	2,500	1,200	1,300	—
〃	郡山市	日和田のイチイ	〃	〃	540	270	270	—
〃	須賀川市	古寺山の松並木	〃	枯枝の伐採整理	983	420	563	—
美術工芸品保存修理	禅定寺	木造地藏像	県重文	解体修理	586	390	100	96
〃	勝福寺	不動明王、毘沙門天像	〃	〃	4,520	3,010	755	755
美術工芸品防災	蔵皇神社	木造金剛夜叉明王立像	〃	白蟻防除	300	200	50	50
計					20,600	11,270	7,988	1,342

ウ 大内宿保存特別対策事業の推進

南会津郡下郷町大内宿は、昭和56年4月18日付、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されたが、本年度は4年目に当り、次の事業を実施した。

- 国庫補助事業 茅屋根の葺替 3戸
- 県単独補助事業

大内宿の伝統的建造物群の保存を図るため、国庫補助対象外の環境整備事業に対し、県費助成を行った。

補助対象事業 町並展示館建設費補助
補助率 1/2
補助金 14,500千円

(4) 文化財活用の促進

① 「福島県の指定文化財」(要録)の作成

文化財に対する理解と認識を高め、文化財愛護精神の普及啓発を図るため、県指定文化財の指定内容を集録した解説書を、昭和58年度から3か年継続で作成する。

昭和59年度は244件について写真撮影を行った。

- 写真撮影委託先 福島市飯坂町 山口工房

② 文化財保護強調週間

11月1日から7日まで、県庁本庁舎前に懸垂幕を掲げ啓発を行った。

③ 文化財防火デー

毎年1月26日を文化財防火デーと定めているが、県内各消防署等の協力を得て、県内各市町村で防火訓練、防火診断、査察などを実施した。

県教育委員会においても、チラシを作成配布し、文化財の防災に対する啓蒙を行った。

④ 第34回福島県民俗芸能大会

県内に継承されている民俗芸能を公開し、民俗芸能に対する認識を深めるとともに、記録保存に努めた。

- ア 期 日 昭和59年10月28日
- イ 会 場 耶麻郡磐梯町中央公民館
- ウ 主 催 県教育委員会、磐梯町、磐梯町教育委員会、福島民友新聞社
- エ 出演芸能 磐梯神社の巫女舞(磐梯町)、中ノ目の

会津大念仏踊(塩川町)、豊景神社の太々神楽(郡山市)、下山の早乙女踊(南郷村)、根宿の天王祭太鼓(矢吹町)、高瀬の鹿舞(浪江町)、北須釜の獅子舞と平鍛踊(玉川村)、赤枝の彼岸獅子舞(磐梯町)

オ 観覧者 約400名

⑤ 第5回福島県民謡まつり

近年の急速な社会情勢の変化に伴い、仕事や生活に密着して伝承されてきた民謡も変化をとげ、古来の姿は日ごとに失いつつある。これらの民謡を発掘して、できる限り本来の姿を再現して一般に公開し、記録保存に努めた。

- ア 期 日 昭和60年1月20日
- イ 会 場 相馬市民会場
- ウ 主 催 県教育委員会、相馬市教育委員会、福島県民謡連盟
- エ 公開曲目 霊山太鼓と盆踊(霊山町)、田植唄(福島市)、田の草刈唄(相馬市)、子守唄(相馬市)、麦搗き唄(古調)(相馬市)、草刈唄(相馬市)、相馬節(新地町)、新相馬節(相馬市)、三春盆踊(三春町)、浜甚句(相馬市)、綱引き唄(いわき市)いわき安波さま(いわき市)、鯨引き唄(鹿島町)、相馬甚句(相馬市)、相馬二上り(相馬市)、餅搗き唄(金山町)、相馬盆唄(旧節・新節)(相馬市)

オ 観覧者 約1,000名

⑥ 民俗文化財地域伝承活動費助成

県指定無形民俗文化財の地域伝承活動事業に対し、県費助成を行った。